

# 総合評価基準

本総合評価基準は、公益財団法人計算科学振興財団（以下「財団」）が調達する「Nシステム増強計算システム一式」の性能、機能及び技術等の評価に関する基準について明示するものである。

## 1. 性能、機能及び技術等の評価方法

調達物品の性能、機能及び技術等（以下、「性能等」という）の評価は、「Nシステム増強計算システム一式仕様書」（以下「仕様書」）及び「評価項目及び得点配分基準」（以下「評価基準」）に基づき、以下のとおり評価を行う。

- (1) 評価基準に記載する必須項目に係わる性能等について、仕様書に記載する性能等の要求要件（以下「技術的要件」）の内、必須の技術的要件を満たしているか否かを判定し、これを全て満たしているものに評価基準に基づいて基礎点を与え、更にこれを超える部分に対し、評価に応じて評価基準に示す加点の点数の範囲内で得点を与える。
- (2) 技術的要件を満たしているか否かの判定及び評価基準に基づき付与する得点の判定は、技術審査員により、仕様書その他入札説明書で提出を求める資料の内容に従って行う。入札時点で製品化されていない機器により応札をする場合には、技術的要件を満たすこと及び納入期限までに製品化され納入できることを入札時点で証明すること。

なお、仕様書及び評価基準に記載されていない性能等は評価の対象としない。また、仕様書及び評価基準に記載されている性能等であっても、入札機器の性能等が財団としての必要度、重要度に照らし、必要な範囲を超え、評価する意味がないものについては、評価の対象としないことがある。

## 2. 総合評価の方法及び落札者の決定方法について

- (1) 入札価格及び性能等の総合評価は、以下の要件全てに該当する入札者の内、上記「1. 性能、機能及び技術等の評価方法」により得られた各評価項目の得点合計点数（性能に対する得点）と入札価格により評価し、予定価格を下回る入札価格に対して、得点合計点数を入札価格で除して得た値に1万を乗じて得た数値（総合評価点）が最も高いものを落札者とする。
  - a. 入札機器等の性能等が仕様書に記載する技術的要件の内、必須の要求要件全てを満たしている入札機器等を提案した入札者であること。
  - b. 本入札に係る予定価格の制限範囲内の入札価格を提示した入札者であること。
- (2) (1)の総合評価点が高いものが二者以上あるときは、直ちに当該競争加入者又はその代理人（以下「競争加入者等」という。）にくじを引かせ、落札者を決定する。なお、当該競争加入者等は、くじを引くことを辞退することはできない。

### 3. 評価基準

番号	仕様(設置条件・動作環境等)		備考	基準値	基準点
1	基準点	必須仕様を満たすこと	仕様書通り	---	1,500
2	GPU	NVIDIA H100 NVL 94GiB メモリを1基搭載すること(提案値0)	NVIDIA H200 NVL 141GiBを搭載する場合(提案値1)は400点追加	0	400
3	SSDストレージ	1600GB以上	300GB増える毎に30点追加	1600	30
4	SSDストレージ	DWPDが1を超える	0.5増える毎に35点追加	1	35